県事務研役員会　様

令和４年１１月４日

研究推進委員会

（ICTグループ）

令和４年度セミナーの講師候補者として以下の方々を推薦いたします。

①滋賀県公立小中学校事務研究協議会　松田幸夫会長

②新潟県学校事務研究協議会　松野千恵美副会長

③埼玉県事務研　前田雄仁さん（全事研副会長）

上記３名は共同学校事務室の先進県で勤務されている

共同学校事務室の実践例や、今から導入していく際のアドバイス等をお聞きする

④岐阜県教育委員会　今井鉄也さん

　学校事務職員から岐阜県教育委員会へ行かれた経歴を持っている

　学校事務職から県教委へ異動した経験から事務職員に期待することをお聞きする

⑤愛知県教育大学　教授　風岡　治　氏

　事務職員のキャリア形成、カリキュラムマネジメントにおける事務職員の関わり方、など

⑥人財教育家　飯山　晄朗　氏

　コーチング！・職場で活かすコミュニケーションスキル

（前回のセミナーが中止となったため）

⑦石川県教育振興会　事務局長　山下　修一　氏

　元校長先生。管理職を経験し、学校現場を離れて感じる学校事務職員へ期待することについてお聞きする

⑧埼玉県川口市立青木中学校　事務主査　栁澤靖明さん

　現役の学校事務職員でありながら、いろんな著書や共著書・執筆書を出版している

著書に『本当の学校事務の話をしよう』（教育事務学会「学術研究賞」受賞、太郎次郎社エディタス）、共著書・執筆書に、『隠れ教育費』（福嶋尚子との共著、太郎次郎社エディタス）、事務だより研究会編著『増補改訂 つくろう！ 事務だより』、保護者負担金研究会編著『保護者負担金がよくわかる本』、藤原文雄編著『事務職員の職務が「従事する」から「つかさどる」へ』（以上、学事出版）

一案ですが、講師が県外の場合はオンラインで会場と繋がることができないかどうか・・・ということも考えました。